

簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用) 【家計急変者】

記入例

⑧

○「令和4年度「簡易な収入見込額」に特別給付金(ひとり親世帯分)」、
○下記にある【要件】を申請者に支給の対象となります。
※申請者本人の年間収入見込額が支給を決定します。

申請者の誰にあたるか該当する箇所に☑してください。

①申請者と生計を同じくする方の属性にチェック(☑)の上、名前をご記入ください。

父母 祖父母 子 孫 曾祖父母 曾孫 兄弟姉妹 配偶者

氏名

令和2年2月以降

周南 一男

②令和2年2月以降の任意の1か月の収入(1か月)の内訳及びその合計額をご記入ください。

令和4年4月

令和2年2月以降の1か月の収入を記入してください。

収入内訳	給与収入【a】	円	0
	事業収入又は不動産収入【b】	円	0
	年金収入【c】	円	1 0 0 0 0 0
収入合計額【a + b + c】		円	1 0 0 0 0 0

※上記以外の収入については記載不要です。 ×12

③②の収入合計額を12倍した金額をご記入ください。

年間収入見込額

1 2 0 0 0 0 0 円

④①の方が生計を同じく養っている親族の氏名をご記入ください。【☆】

	フリガナ 氏名	該当する場合は○		フリガナ 氏名	該当する場合は○	
		70歳以上(配偶者以外) の親族			70歳以上(配偶者以外) の親族	
1						
2						
3				6		

申請日時点の年齢で判定してください

扶養親族を記入して下さい。

⑤④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するか計算をおこなってください。

④の人数にチェックしてください。		基準額	【要件チェック】	
<input checked="" type="checkbox"/>	0人	3,725,000円	i	左側で選択した基準額 → 3,725,000円
<input type="checkbox"/>	1人	4,200,000円	ii	④の○の数×60,000円 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)
<input type="checkbox"/>	2人	4,675,000円	収入基準額 (i + ii) → 3,725,000円	
<input type="checkbox"/>	3人	5,150,000円	年間収入見込額 (③) → 1,200,000円	
<input type="checkbox"/>	4人	5,625,000円		
<input type="checkbox"/>	5人	6,100,000円		
<input type="checkbox"/>	6人以上	円		

④の人数に☑してください。

申請者及び扶養義務者の年間収入見込額が収入基準額未満の場合、給付金が支給されません。

と。支給の対象となります。

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

→【要件】③の年間収入見込額を超過する場合は、給付金の対象となります。

(次ページに続きます。)

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。）

- 【要件】に該当します。 収入額が分かる書類（給与明細書や年金額改定通知書等）を提出しています。
- 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。
- 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、周南市が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- 本申立の内容に相違ありません。

令和 ●年 ●月 ●日

申請者氏名 周南 花子

扶養義務者氏名 周南 一男

各項目を確認のうえ✓し、記名してください。